

交差点における通学路および保育園の散歩ルート の安全確保に向けた点検の結果について

建設部

先般、信号機が設置されている交差点において、普通乗用車が歩道上で信号待ちをしていた幼児等をはねる交通死亡事故が発生するなど、車両対歩行者の事故が続発していることから、安全点検を進めたものである。

1 点検方法、内容

現地で信号機、横断歩道、防護柵などの設置状況を調査した。

2 点検を行った交差点

- | | |
|-------------------------------------|-------|
| (1) 信号機が設置されている交差点数 | 173箇所 |
| (2) 上記のうち通学路指定および 保育園の散歩ルートの交差点数 | 138箇所 |
| (3) 上記のうち国道、県道を除く交差点数 | 63箇所 |

※なお、国道、県道の交差点は各道路管理者と協議しており、今後、合同で点検等を予定している。

3 安全対策の予定箇所

63箇所のうち53箇所について、防護柵の設置などの安全対策が必要。

令和元年度 安全対策箇所 28箇所予定（53箇所の内）

（学校周辺の通学路（市道）で、交差点に信号機が設置されている箇所の安全対策を実施する。）

対策方法

- | | |
|----------|-----------------|
| 車止ポール設置 | 160本予定（全280本の内） |
| ガードパイプ設置 | 90m予定（全140mの内） |